

令和5年度 八潮市立保健センター事業実績報告

資料1

令和6年4月末現在

1 健康づくり推進事業

(1) 健康づくり懇話会

地域ぐるみによる健康づくり事業を推進するため、町会と協働で健康づくり懇話会を開催した。

	町 会 名	実施回数	参加者数	実施内容
新規	伊草町会	3回	150人	町会イベント参加者に健康講話やアンケート等実施
継続	下木曽根町会	1回	28人	講話と座談会（R5～6にかけて5回コースで実施予定）

(2) 健康スポーツまつり

新庁舎移転に伴う引っ越し準備のため、開催なし。

(3) ウォーキング講習会

市民の健康づくりのため、身近にできる運動であるウォーキングの講習会を実施した。

事 業 名	回数	参加者数
ウォーキング講習会	3	83人

(4) ラジオ体操講習会

気軽に楽しめる生涯スポーツの一環として、正しいラジオ体操を身に付け、健康の維持増進を図るために講習会を実施した。

事 業 名	実施日	参加者数
ラジオ体操講習会	7月7日	60人

(5) 健康長寿サポーター養成講習会

埼玉県が進める「健康長寿埼玉プロジェクト」の一環として、埼玉県健康長寿サポーター事業実施要領に基づき、「健康長寿サポーター養成講習会」を実施した。

事 業 名	回数	養成者数
健康長寿サポーター養成講習会	3	71人

(6) ハッピーこまちゃん健康マイレージ

埼玉県が進める「健康長寿埼玉プロジェクト」の一環として、埼玉県コバトン健康マイレージ事業実施要綱に基づき、「埼玉県コバトン健康マイレージ」を実施した。

事 業 名	申込者数
ハッピーこまちゃん健康マイレージ	1,959人

(7) 体力づくり講座の開催

健康づくりに取り組む市民を支援するため、筋トレ・ウォーキング講座、栄養講座を実施した。

講 座 名	実施日	参加者数
筋トレ& ウォーキング講座	10月4日	41人
栄養講座	10月21日	30人

(8) 骨髄移植ドナー助成金の交付

事 業 名	助成人数
骨髄移植ドナー助成金交付事業	1人

(9) 八潮市いのち支える自殺対策計画を踏まえた事業

市民向けにゲートキーパー養成講座を開催した。

事 業 名	養成者数
ゲートキーパー養成講座	20人

(10) 健康づくりに関するアンケート調査の実施

第2次八潮市健康づくり行動計画、第2次八潮市食育推進計画、八潮市いのち支える自殺対策計画の計画期間終了に伴い、次期計画策定のためアンケート調査を実施した。

(11) 食育推進事業

第2次八潮市食育推進計画に基づき、おとなのための食育セミナー、食育指導、栄養講座、栄養相談、食に関する情報提供等を行い、食育の推進を図った。

2 健康増進事業

市民の健康の保持増進を図るため、壮年期からの健康づくり事業を総合的に実施した。

(1) 健康手帳

交付総数	年齢別内訳	
	40～74歳	75歳以上
822人	704人	118人

(2) 健康教育

区 分	事 業 名	実施回数	延参加者数
病態別健康教育（注1）	地区依頼等	1回	15人
	乳がん検診（自己検査法）	12回	619人
	健康づくりの料理教室	12回	154人
	H C（乳がん自己検査法）	10回	238人
一般健康教育（注2）	地区依頼等	73回	695人
	生活習慣病予防講座	1回	73人
骨粗しょう症 （転倒予防）健康教育	骨単独検診結果説明	9回	151人
	地区依頼等	0回	0人
歯周疾患健康教育	地区依頼等	1回	11人
		0回	0人
合 計		119回	1,956人

注1：病態別は、肥満、高血圧、脂質異常等について健康教育を実施したものを計上。

注2：1健康づくり推進事業で計上した「健康長寿サポーター養成講習会」

「体力づくり講座」「懇話会」を除く、いこい体操、出前講座等を計上。

(3) 健康相談

重点健康相談（注）		総 合 健 康 相 談	
回 数	相談者数	回 数	相談者数
142回	165人	1回	1人

注：重点健康相談は、歯周疾患、骨粗しょう症、病態別の健康相談等を計上。

(4) 健康診査等

事 業 名	区分	対 象 者	受診者数
健康診査	個別	40歳以上の生活保護受給者	15人
骨粗しょう症検診	集団	20歳以上の市民（女性のみ）	1,079人
歯周疾患検診	個別	40・45・50・55・60・65・70歳の市民	191人
肝炎ウイルス検診	個別	40歳以上の市民で肝炎ウイルス検査未受診者	284人
ヘルシーチェック（注）	集団	20歳から39歳までの市民	281人

注：ヘルシーチェックは、生活習慣病予防を目的に血圧測定、尿検査、血液検査、骨粗しょう症検診（女性のみ）を併せて実施した。

(5) がん検診

受診率向上対策として、子宮頸がん検診は20歳、乳がん検診は40歳の対象者に、無料クーポン券及び検診手帳を送付した。また、市が実施する検診について案内ができるよう通知を1つにまとめ、40歳には封書で、41歳から70歳には圧着はがきで受診券及び受診勧奨通知を送付した。

なお、国の指針に基づき、子宮頸がん検診、乳がん検診及び胃がん検診内視鏡検査は、2年に1回の受診としている。

事業名		対象者数 (注1)	受診者数(注2)		除外者 (注3)	受診率 (注3)
			本年度	前年度		
胃がん検診	(集団) バリウム	54,718人	735人	781人	356人	3.3%
	(個別) 内視鏡		313人	316人	-	
肺がん検診	(集団)	54,718人	1,232人	1,236人	-	2.3%
	(うち喀痰検査)		31人	17人	-	-
大腸がん検診	(個別)	54,718人	6,039人	6,100人	-	11.0%
子宮頸がん検診	(個別)	37,691人	2,171人	2,458人	74人	12.1%
乳がん検診	(集団)	26,662人	619人	641人	3人	10.1%
	(個別)		630人	831人	12人	
前立腺がん検診	(個別)	3,677人	260人	250人	-	7.1%

注1：対象者数は、検診対象年齢の全数。

《対象年齢》 胃・肺・大腸がん検診：40歳以上

乳がん検診：40歳以上の女性

子宮頸がん検診：20歳以上の女性

前立腺がん検診：50・55・60・65・70・75歳の男性

注2：①子宮頸がん検診の受診者数には20歳以上の妊婦健康診査受診者(663人)が含まれる。

②本年度の大腸がん検診の受診者数は、検体未提出者を含まない。

注3：胃がん検診、子宮頸がん検診及び乳がん検診の受診率は、国の算定式(※)によるものである。

それ以外の検診受診率は、本年度受診者数を分子として算出したものである。

※ 分子(受診者数)は、本年度に前年度分を加算した上、2年連続受診者を除外。

(6) 結核検診

結核のまん延を防ぐため、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、胸部X線検査を実施した。

事業名	実施回数	受診者数(注)
結核検診	16回	564人

注：肺がん検診で撮影したフィルムを使用し判定するため、65歳以上の肺がん検診受診者数の再掲である。

(7) こころの健康相談

精神科医による健康相談を実施し、こころの病気や高齢者の認知症などの相談に対応した。

事業名	回数	相談者数
こころの健康相談	5回	7人

(8) 精神保健訪問指導

精神保健指導が必要と認められる者及びその家族等に対して保健師が訪問し、必要な助言等を行った。

事業名	実人数	延人数
精神保健訪問指導	6人	15人

(9) こころの健康講座の開催

こころの健康づくりを啓発するため、こころの健康講座として講演会を開催した。

事業名	実施日	参加者数
こころの健康講座	9月30日	27人
ママのこころの健康講座	11月18日	18人

3 予防接種事業

感染症のまん延を防ぐため、予防接種法に基づく対象疾病に対する定期の予防接種を、次のとおり実施した。

(1) 子どもの定期予防接種（A類）

事業名 (接種ワクチン)		日数	該当児数（注1）		被接種者数	接種率 (%)
			対象年齢	人数		
ロタワクチン	1 価	随時	生後6週0日後～24週0日後	707人	815人	57.6
	5 価		生後6週0日後～32週0日後		795人	37.5
ヒブワクチン	初回（3回）	随時	2か月～5歳未満	707人	延 2,106人	99.3
	追加	随時	初回3回接種後7か月以上	710人	661人	93.1
小児用肺炎球菌	初回（3回）	随時	2か月～5歳未満	707人	延 2,109人	99.4
	追加	随時	初回3回接種後60日以上かつ1歳以上	710人	657人	92.5
B型肝炎（3回）		随時	2か月～1歳未満	707人	延 2,066人	97.4
B C G（1回）		随時	1歳未満	707人	710人	100.4
4 種混合	1 期初回（3回）	随時	2か月～7歳6か月未満	707人	延 2,264人	106.7
	1 期追加	随時	1期初回3回接種後6か月以上	710人	670人	94.4
麻しん風しん混合	1 期	随時	1歳～2歳未満	707人	661人	93.5
	2 期	随時	小学校就学前の1年間	758人	680人	89.7
水痘（2回）		随時	1歳～3歳未満	707人	延 1,233人	87.2
日本脳炎 (注2)	1 期初回（2回）	随時	6か月～7歳6か月未満	712人	延 1,346人	94.5
	1 期追加	随時	1 期初回接種後、概ね1年以上	712人	626人	87.9
	2 期	随時	9歳～13歳未満	685人	643人	93.9
HPV（子宮頸がん予防） ワクチン（3回）（注3）		随時	小学6年生～高校1年生に相当する年齢の女子（中1は通知、それ以外は9 価ハガキ）	1,695人	延 389人	—
			キャッチアップ接種（16歳～26歳：R5）	3,484人	延 561人	—
二種混合	2 期	随時	11歳～13歳未満	711人	551人	77.5

注1：該当児数については、令和5年度新たに予防接種の該当となり通知した数である。

注2：平成17年度から平成21年度にかけての日本脳炎予防接種の積極的勧奨（接種の個別通知）の差し控えにより接種を受ける機会を逸した者については、平成23年5月20日から特例対象者として、20歳未満までの間に定期予防接種として接種可能となっている。

表中の被接種者には上記特例対象者分も含む。

注3：HPVワクチンは、平成25年6月14日から接種の積極的勧奨（接種の個別通知）を差し控えていたが、令和2年10月9日付の国からの通知を受け、適切な情報提供を行うため、令和3年4月末、対象者である小学6年生から高校1年生相当の女子に対して個別通知を行った。

(2) 男性の風しん定期予防接種（A類）

国の風しんの追加的対策として、公的な接種を受ける機会のなかった年代の男性（注1）を対象に、抗体検査及び予防接種を実施した。

事業名 (接種ワクチン)	日数	該当者数（注1）		被検査者数 被接種者数	検査率（%） 接種率（%）
		対象年齢	人数		
風しん抗体検査	随時	39歳～46歳の男性 (通知案内者)	10,884人	186人	1.7
風しん予防接種		抗体陰性者	77人	39人	50.6

注1：該当者は、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性である。

(3) 高齢者の定期予防接種（B類）

高齢者に対して、インフルエンザ及び肺炎球菌の予防接種を実施した。

事業名 (接種ワクチン)	日数	該当者数		被接種者数	接種率 (%)
		対象年齢	人数		
高齢者向けインフルエンザ (注1)	10～1月	65歳以上	21,234人	11,875人	55.9
		60歳～65歳未満	29人	10人	34.5
高齢者肺炎球菌（注1・注2）	随時	65歳	832人	362人	43.5
		65歳以上100歳以下の5歳刻み年齢	2,362人	400人	16.9
		60歳～65歳未満	29人	0人	0.0

注1：高齢者向けインフルエンザ及び高齢者肺炎球菌における「60歳～65歳未満」の対象者は予防接種法に規定された障がい有する者である。

注2：高齢者肺炎球菌については、各当該年度末において65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる者を対象者としている。

(4) 任意予防接種

大人の風しん予防接種助成事業

地域での風しんの流行を防ぎ、妊婦と生まれてくる赤ちゃんの健康を守るため、大人の風しん予防接種費用の一部として上限3,000円（1人1回限り）を助成した。

助成対象者	助成人数
妊娠を予定または希望している女性（16歳以上50歳未満）	41人
妊婦の配偶者または同居者	6人

(5) 臨時予防接種

新型コロナウイルスワクチン接種が、予防接種法に基づく臨時接種として位置づけられ、令和3年2月17日から初回接種（1・2回目接種）、同年12月1日から第一期追加接種（3回目接種）、令和4年5月25日から第二期追加接種（4回目接種）、同年9月20日から令和4年秋開始接種（オミクロン株対応ワクチン接種）が開始となり、本市では、集団接種会場及び個別医療機関において実施した。

令和5年5月8日からは、令和5年春開始接種、同年9月20日から令和5年秋開始接種を、個別医療機関において実施した。

①接種者数

（令和6年3月31日時点）

接種回数	対象者数（人）	被接種者数（人）	接種率（%）
1回目	92,766	75,546	81.4
2回目	92,766	74,989	80.8
3回目	92,766	60,940	65.7
4回目	92,766	38,225	41.2
5回目	89,591	23,319	26.0
6回目	84,454	14,070	16.7
7回目	84,454	9,186	10.9
オミクロン株対応	92,766	67,640	72.9
XBB 1.5 対応	92,766	18,301	19.7

注）・対象者数は令和6年3月31日時点の接種対象年齢（1～4回目接種は生後6か月以上、5回目接種は5歳以上、6～7回目接種は12歳以上、オミクロン株対応及びXBB 1.5 対応ワクチン接種は生後6か月以上）の人口とする。

- ・1～7回目接種はオミクロン株対応及びXBB 1.5 対応ワクチン接種者を含む。
- ・オミクロン株対応ワクチン接種はXBB 1.5 対応ワクチン接種者を含む。
- ・被接種者数には令和4年度までに接種した人数（1回目接種75,477人、2回目接種74,906人、3回目接種60,606人、4回目接種37,060人、5回目接種16,578人）を含む。

②年齢別接種者数

(令和6年3月31日時点)

接種回数	生後6か月～4歳	5～11歳	12～64歳	65歳以上
1回目 (接種率)	133人 (4.2%)	1,025人 (20.0%)	48,767人 (82.4%)	25,621人 (101.4%)
2回目 (接種率)	127人 (4.0%)	934人 (18.2%)	48,414人 (81.8%)	25,514人 (101.0%)
3回目 (接種率)	111人 (3.5%)	470人 (9.1%)	36,457人 (61.6%)	23,902人 (94.6%)
4回目 (接種率)	43人 (1.4%)	154人 (3.0%)	17,279人 (29.2%)	20,749人 (82.1%)
5回目 (接種率)		52人 (1.0%)	6,363人 (10.8%)	16,904人 (66.9%)
6回目 (接種率)			1,434人 (2.4%)	12,636人 (50.0%)
7回目 (接種率)			585人 (1.0%)	8,601人 (34.0%)
オミクロン株対応 (接種率)	92人	252人	25,571人	41,725人
XBB1.5対応 (接種率)	92人	139人	5,912人	12,158人

注) ・生後6か月～4歳の初回接種(1～3回目接種)は令和4年10月24日から接種開始

・5～11歳の令和4年秋開始接種(オミクロン株対応ワクチン

対応ワクチン接種は生後6か月以上)の人口とする。

・1～7回目接種はオミクロン株対応及びXBB1.5対応ワクチン接種者を含む。

4 感染症予防事業

(1) 感染症予防への備蓄並びに普及・啓発

- ① 新感染症の流行に備え、消毒液、防護服セット等の計画的な備蓄を行った。
- ② インフルエンザ・溶連菌・プール熱等の感染症注警報をホームページ等で周知した。
- ③ 梅毒感染者の増加に伴い、成人式において普及啓発を実施した。

5 保健センター管理運営事業

(1) 保健センター施設の維持管理

- ① 公用自転車の修繕（パンク修理）を行った。
- ② セコム通信回線切替修繕を行った。
- ③ ハイゼット法定12か月点検を行った。

(2) 保健センター新庁舎移転

- ① 新庁舎で使用する備品を購入した。
- ② 産業廃棄物、医療廃棄物等の処分を行った。
- ③ 移転に伴う各種事務手続きや関係機関への周知を行った。

6 休日診療所運営事業

(1) 休日における急病患者の診療を確保するため、初期救急医療として実施した。

事業名	実施日数	総受診者数	1日平均受診者数
休日診療	71日	893人	12.6人

(2) 休日診療所新庁舎移転

- ① 新休日診療所で使用する備品を購入した。
- ② 移転に伴う各種事務手続きや関係機関への周知を行った。

7 母子保健事業

母子保健法に基づき、母子健康手帳の交付や健康教育、健康相談、健康診査等、妊婦や乳幼児を対象に母子保健事業を実施した。また、早期から子育て支援や虐待予防を図るため、妊娠届出時にアンケートを実施し、保健師等が個別に助言指導等を行った。

(1) 各種事業等

事業名		実施日数	該当者数	実施・受診者数	受診率
早期不妊検査費助成		随時		47人	
不育症検査費助成		随時		3人	
早期不妊治療費助成（令和4年度で廃止、猶予期間申請）		随時		1人	
妊娠届出／母子健康手帳交付（注1）		随時		760人／781人	
妊婦健康診査等	①一般健康診査（14回）	随時	760人	延8,053人	
	②H I V抗体検査			710人	
	③子宮頸がん検診			686人	
	④性器クラミジア検査			679人	
	⑤HTLV-1検査			669人	
パパ・ママ学級		12日		421人	
プレママサロン		9日		延82人	
新生児聴覚スクリーニング検査		随時		663人	
産婦健康診査		随時		619人	
産後ケア	短期入所型	随時		42人/227日	
	居宅訪問型	随時		2人/4回	
	通所型（集団型）	随時		延119人/16回	
未熟児養育医療の給付		随時		20人	
未熟児訪問指導		随時		延25人	
新生児／妊産婦訪問指導		随時		430人/428人	
こんにちは赤ちゃん訪問（注2）		随時		126人	
母子保健訪問指導		随時		延483人	
乳幼児相談		6日		延63人	
離乳食教室（初期）		12日		（親子）121組	
離乳食教室（後期）		12日		（親子）77組	
4か月児健康診査		随時	719人	714人	99.3%
10か月児健康診査		随時	719人	673人	93.6%
1歳6か月児健康診査		15日	727人	717人	98.6%
3歳児健康診査		15日	745人	716人	96.1%
はみがき教室		30日	1,434人	（親子）471組	
すこやか相談		28日	119人	179人	
ママのこころの相談		9日		12人	
子育てメンタルサロン		5日		延16人	
0歳児ファーストブック事業		6日		25人	

注1：母子健康手帳交付は、多胎等の追加交付（11人）、再交付（10人）を含む。

注2：妊婦さん訪問 2人を含む。

(2) 利用者支援事業母子保健型（子育て世代包括支援センター）

「にじいろ子育て相談室」において、専任の保健師・助産師が妊娠期から子育て期までのさまざまな相談に応じ、切れ目ない支援を行った。

相談方法	実施件数
母子健康手帳交付時の面接	827件
来所相談	565件
電話相談	890件

8 出産・子育て応援事業

妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援の充実を図るとともに、子育てに係る商品やサービスを購入するための経済的支援を一体的に実施する「出産・子育て応援事業」を令和5年3月1日開始し、各応援給付金を給付した。

事業名		実施日数	該当者数	実施・受診者数
出産応援給付金	遡及支給妊婦	随時		1,043件
	支給妊婦	随時		719件
子育て応援給付金	遡及支給養育者	随時		627件
	支給養育者	随時		625件
妊娠8か月頃のアナケート		随時	455人	386人